

取扱説明書

この度はセイコークロマティックチューナーSTX1Nをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の際は本説明書をよくお読みいただき、正しい使い方でご愛用下さいますようお願いいたします。
お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産の損害を未然に防止するための重要な内容です。



禁止の行為です。



強制の行為です。

— 以下の指示を必ず守ってください。 —

警告

この内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷の恐れがあります。



● 本機や電池を分解、修理、改造しない。



● 濡れた手で触らない。



● 雨などの水滴のかかる場所や水気のある場所（風呂場、洗面台など）で使用や保管をしない。



● 電池を火の中に入れない。
● 指定の電池以外を使用しない。
● 針金などの異物を入れない。
● 不安定な所に置かない。
● 本機を故意に投げない、落とさない。
● 温度が極端に高い所（暖房機器の近く、発熱する機器の上、直射日光の当たる所、自動車内など）で使用や保管をしない。
● 湿度が極端に高い所で使用や保管をしない。



● 乳幼児の取扱いやいたすに注意する。
● 取り外した電池や電池蓋は乳幼児の手の届かない所に保管する。万一飲み込んだ場合は医師に相談する。

注意

この内容を無視した取り扱いをすると、負傷や物的損害の恐れがあります。



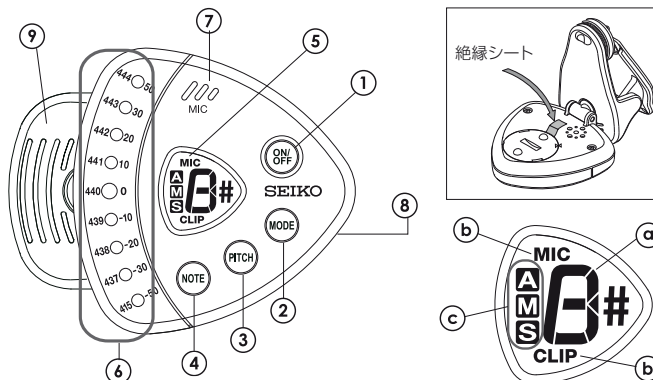
● クリップの可動範囲を超えた使用をしない。
● ボタンや本体に大きな力を加えない。
● 電池の漏液には直接触れない。
● ほごりの多い所や振動の多い所で、使用や保管をしない。
● お手入れにシンナー・アルコールを使用しない。



● 電池は(+) (-)を正しく装着する。
● クリップで指を挟まないように注意する。
● 使用しないときはクリップを楽器から外す。
● 長時間使用しないときや電池を使い切ったときは電池を外す。

各部の名称と操作

ご使用前に、下図をご参考にしていただき、電池の絶縁シートを引き抜いてからお使いください。付属の電池はモニター用ですので、寿命が短い場合があります。



① パワースイッチ

押すごとにCLIP (クリップ) 入力/MIC (マイク) 入力/電源オフを切り替えます。

● CLIP入力

楽器が音を発するとき生じる振動を振動センサーが感知し、チューニングします。周囲の雑音が多いときや、自分の楽器の音だけに反応してほしい場合に適した入力方法です。

● MIC入力

楽器の音を内蔵マイクから入力してチューニングします。

② モードスイッチ

チューニングするモードをオート・マニュアル・サウンドから選択します。

● オート

自動チューニングするモードです。楽器の音を入力すると、その音に一番近い音名と、その音に対して高いか低いかが表示されます。

● マニュアル

あらかじめチューニングする音名をセットしてチューニングするモードです。楽器の音を出すと、設定した音に対して高いか低いかが表示されます。

● サウンド

設定された基準音を内蔵スピーカーから鳴らして、耳で音を聞いてチューニングするモードです。

③ ピッチスイッチ

基準ピッチ (A4音の周波数) を設定します。

④ ノート (音名) スイッチ

チューニングする音名を設定します。

⑤ 液晶表示部

a 音名表示

b 入力方法表示

c モード表示

A : オートモードでのチューニングを示します。

M : マニュアルモードでのチューニングを示します。

S : サウンドモードでのチューニングを示します。

⑥ チューニングガイド/ピッチ表示LED

オート・マニュアルモードでチューニング時に、表示している音名と楽器の音のピッチのずれをLEDの点灯により表示します。また基準ピッチの表示も行います。

⑦ 内蔵マイク

MIC入力で楽器の音を直接マイクから入力する時に使用します。CLIP入力を選択したときは、内蔵マイクは機能しません。

⑧ 振動センサー部/内蔵スピーカー部

CLIP入力でチューニングするときは振動センサーとして楽器の振動を感知します。MIC入力を選択したときは、振動センサーは機能しません。サウンドモードの時は、設定されたチューニング用の基準音が内蔵スピーカーから鳴ります。

⑨ クリップ

楽器に取り付けて振動を感知するときに使用します。

チューニングの方法

■ オートモード・マニュアルモード

楽器の音を入力し、音名表示部やチューニングガイドで調整するモードです。

1. パワースイッチを押して、CLIP入力またはマイク入力を選択します。CLIP入力を選択したときは楽器に本製品をクリップで取り付けます。
2. モードスイッチを押して、「オート」または「マニュアル」のどちらかのモードに設定します。
3. マニュアルモードを選択した場合は、ノート（音名）スイッチを押してチューニングしたい音名を選択します。
4. 基準ピッチを変更する場合は、ピッチスイッチを操作して変更してください。
5. 楽器を単音で鳴らします。MIC入力を選択した時は、内蔵マイクの近くで楽器を鳴らしてください。
6. チューニングガイドの中央が緑色に点灯するように楽器をチューニングします。オートモードの時は音名表示部で音名の確認をしてください。

■ サウンドモード

設定された音が内蔵スピーカーから発音されます。

1. パワースイッチを押して、CLIP入力またはマイク入力を選択します。（どちらでも動作に違いはありません）
2. モードスイッチを押して、「サウンド」モードに設定します。
3. ノートスイッチを押してチューニングしたい音名を選択します。
4. 基準ピッチを変更する場合は、ピッチスイッチを操作して変更してください。
5. 発音される基準音に合わせて、楽器をチューニングしてください。

■ チューニング時のご注意

1. 周囲の環境のノイズや周囲の電子機器などから発生するハム及びノイズを拾い、表示部がチューニング時のような表示をすることがありますが、故障ではありません。楽器の音を出すと、正確にチューニングできます。
2. 内蔵マイクを使ってチューニングするときは、なるべく静かな環境の中でのチューニングをおすすめします。また、本製品の近くで楽器を鳴らすようにしてください。
3. CLIP入力でチューニングがしにくい場合は、チューナーの取付け位置を楽器の振動を感知しやすい位置に変更するなどしてチューニングしてください。

オートパワーオフについて

本製品は、電池の消耗を防ぐために下記のようなオートパワーオフ機能を持っています。

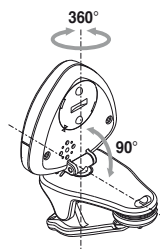
■ オートモード・マニュアルモード

1. 電源オンしたのち、約10秒間 ②～④ のスイッチ操作やマイク、振動センサーより音の入力がない場合、液晶インジケータのバックライトが若干暗くなります。（セーブモードA）
2. その後約5分間スイッチ操作や音の入力がない場合バックライトがオフになり、チューニングガイドの中央の緑LEDが点滅します。（セーブモードB）
3. さらに約15分間スイッチ操作や音の入力がない場合は自動的に電源がオフになります。（オートパワーオフ）
※セーブモード中にスイッチ操作や音の入力があつた場合は、再びバックライトが点灯しチューニングできます。

■ サウンドモード

1. 電源オンしたのち、約10秒間 ②～④ のスイッチ操作がない場合、バックライトが若干暗くなります。（セーブモードA）
2. その後約5分間スイッチ操作がない場合は自動的に電源がオフになります。（オートパワーオフ）
※セーブモード中にスイッチ操作があつた場合は、再びバックライトが明るくなります。

可動範囲について



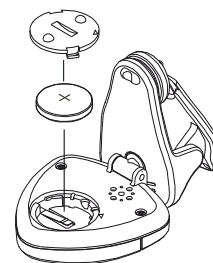
本製品の可動範囲は左図のようになっていません。可動範囲を超えて無理に回転させると破損することがありますのでご注意ください。

※使わないときはクリップを楽器から外してください。長期間取り付けただまにすると、楽器に跡が残ったり、色移りが生じたりする場合があります。

電池の交換

電池切れ間近になりますと、液晶表示部やチューニングガイドが暗くなります。このような場合は新しい電池と交換してください。電池が消耗していると、誤動作をすることがあります。お早めに新しい電池と交換してご使用ください。

1. 電源をオフにします。
2. 電池ぶたを反時計回りに回して外します。
3. 古い電池を取り出して、(+)側が見えるように新しい電池をセットします。
4. 電池ぶたを取り付け、電池ぶたの△マークが本体の△マークの位置にくるまで時計回りに回します。
5. パワースイッチを何度か押して電源をオン・オフし、正常に動作することをご確認ください。



- *電池は必ず指定のもの（CR2032）を使用してください。
- *電池の極性を間違えないように指示通り入れてください。（電池の(+)と(-)の向きを間違えると、故障の原因になります。）
- *取り出した電池や電池ぶたは幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師とご相談ください。
- *古い電池は、各自自治体の指示に従って廃棄してください。

製品仕様

- | | |
|-------------|--|
| 1. 入力方法 | : マイク、内蔵センサー |
| 2. モード | : オートモード/マニュアルモード/サウンドモード |
| 3. 表示 | : 液晶表示部、チューニングガイド |
| 4. チューニング範囲 | : A0 (27.5Hz) ~ C8 (4186.0Hz) (A4=440Hz時) |
| 5. 調律精度 | : ±1セント |
| 6. 基準音発振 | : C4~B4 (12半音) |
| 7. 基準ピッチ | : 415Hz、437Hz~444Hz (1Hzステップ) |
| 8. 付加機能 | : オートパワーオフ（オート・マニュアルモード：20分、サウンドモード：5分）、メモリーバックアップ |
| 9. 電源 | : リチウム電池CR2032 (3V) |
| 10. 電池寿命 | : 15時間 (A4音 連続入力時) |
| 11. 寸法・重量 | : 55(W)×67(H)×50(D)mm、50g (電池込み) |
| 12. 付属品 | : リチウム電池CR2032 (機能確認用) 1個、取扱説明書 |